

平成 27 年 2 月 24 日

各位

東京都杉並区西荻北二丁目 1番 11号 株式会社三栄建築設計代表取締役専務小池 学

(コード番号:3228 東証・名証 第一部) 問合せ先: 取締役執行役員管理本部長 吉川 和男 電話番号: 03-5335-7233(代表)

当社連結子会社(シード平和株式会社)の第三者割当増資の引受けに関するお知らせ

当社は、平成27年2月24日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるシード平和株式会社(コード番号:1739、東証JASDAQ市場。以下、「シード平和」といいます。)が、第三者割当により発行する新株式の全部の引受けを行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 第三者割当により発行される新株式の引受けの目的

当社は、平成25年3月26日にシード平和と資本業務提携契約を締結し、同社を連結子会社といたしました。それ以来、当社は、戸建分譲住宅や不動産事業に係るノウハウに基づいた助言を行いながら、シード平和の事業の再構築及びビジネスモデルの変革に取り組み、グループシナジーを追求してまいりました。また、これまで当社は、シード平和の資金需要に対応するために貸付を実行する等の継続的な財政支援を行うだけでなく、当社とシード平和との間における仕入資材の共有化等により、建設事業における原価の削減にも成功しております。その結果、シード平和は平成26年3月期において、6年ぶりの黒字を確保することとなりました。

また、シード平和は当社の経営指導を受けながら、資本業務提携によって得られた資金を活用し、関西圏エリアにおける特色ある住宅総合生産型企業を目標に事業再構築の取組みを継続しております。これまで未活用であった土地情報についても、前期の黒字達成を契機に有効活用できる事業環境が整いつつあることから、今第3四半期より土地の仕入を含めたマンション事業の受注活動を徐々に積極化しております。

今後におきましては、当社が有するマンション事業における企画・設計・土地仕入などについてのプロジェクト管理や、販売会社・周辺住民との関係構築、精微な工程管理による原価削減などのノウハウを活用し、マンション事業を強化することにより収益性

の向上を目指していく方針とのことです。このような方針に伴い、シード平和が関西圏 におけるマンション事業を軌道に乗せていくためには、事業用地の機動的な仕入のため の資金調達が不可欠であり、さらなる自己資本増強によって、信用力の向上を図ること も必要になると考えているとのことです。

シード平和は、このような状況を勘案し、当社との関係を強化し、今後必要となる事業資金を調達するとともに、自己資本を増強するため、第三者割当増資を実施することが最良の選択であると判断するに至ったとのことで、当社はこの度の第三者割当増資を引き受けることを決定いたしました。

2. シード平和の概要(平成26年12月31日現在)

2. シード半和の概要(平成26年12月31日現在)						
(1)	名称	シード平和株式会社				
(2)	所 在 地	京都府京都市山科区椥辻中在家町8番地1				
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長	小池 信三			
(4)	事 業 内 容	建設事業、不動産事業、不動産賃貸事業、戸建分譲事業				
(5)	資 本 金	285, 878千円				
(6)	設 立 年 月 日	平成5年10月1日				
		株式会社 三栄建築設計 48.28%				
(7)	大株主及び持株比率	村田 直樹 4.63%				
	(平成26年9月30日現在)	日本証券金融 株式会社 3.92%				
(8)	当社とシード平和の関係	資本関係	当社はシード平和の普通株式656,700株(第三者割当増資実施前の持株比率48.28%、議決権比率51.79%)を所有しております。シード平和の取締役7名のうち、1名が当社の代表取締役社長とシード平和の代表取締役社長を兼務し、1名が当社の取締役を兼務しております。また、当社の執行役員1名がシード平和の取締役を兼務し、当社の従業員がシード平和に出向しております。			
		取 引 関 係 関連当事者へ の該当状況	資金の貸付、シード平和の借入に対する債務保証、不動産賃貸借及び不動産仲介取引等の取引関係があります。 シード平和は当社の連結子会社であり、当社の関連当事者に該当します。			

(9)	(9) シード平和の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態						
	決算期				平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
	連結	i 純	資	産	578,561千円	506,663千円	613,375千円
	連結	i 総	資	産	3,327,214千円	2,338,550千円	2,956,276千円
	1株当たり連結純資産(円)				508. 40	445. 22	483.73
	連結	i 売	上	高	4,962,119千円	4,638,900千円	5, 142, 865千円
	連結	営業	利	益	△94,867千円	△77,545千円	104, 241千円
	連結	経常	利	益	△131,161千円	△105,419千円	84, 108千円
	連結	当期	純 利	益	△117,082千円	△71,898千円	56,518千円
	1株当たり	連結当期紀	吨利益 (円)	△102.88	△63. 17	44. 95
	1 株当7	たり配当	金 (P])	_	_	_

- (注1) 平成25年10月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。平成24年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり連結純資産額、1株当たり連結当期純利益を算定しております。
- (注2)シード平和は、当社の連結子会社であった株式会社シードと株式会社シードの連結子会社であった平和建設株式会社が、平成26年7月1日付で株式会社シードを存続会社とする吸収合併を行い、それに伴い同日付で「シード平和株式会社」に商号変更したものであります。よって、上記「(9)シード平和の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態」は、株式会社シードとしての連結経営成績及び連結財務状態となります。

3. 第三者割当増資の概要

当社は、第三者割当によりシード平和が発行する新株式を引受けることといたします。 新株式発行の概要は以下のとおりであります。

(1)	振	込	期	日	平成27年3月11日
(2)	発	行 新	株 式	数	普通株式 253,600株
(3)	発	行	価	額	1 株につき863円
(4)	発	行 価 額	頁の 総	額	218, 856, 800円
(5)	資	本 組	1 入	額	1 株につき431.5円
(6)	資 :	本組入	額の総	額	109, 428, 400円
(7)	募	集又は	割当方	法	第三者割当
	(割当	先)	当社 253,600株
(8)	そ	Ø	他	上記各号については、金融商品取引法に基づく有価証	
(0)	J		,	IE.	券届出書の効力が発生することが条件になります。

4. 第三者割当増資の引受け前後の所有株式の状況

			所有株式数	発行済株式総数に 対する割合	大株主順位
異	動	前	656,700株	48. 28%	第1位
異	動	後	910,300株	56. 41%	第1位

(注) 引受け後の当社の議決権比率は59.83%になる予定です。

5. 日程

平成27年2月24日 取締役会決議

平成27年3月11日 本第三者割当増資の申込日(予定)

平成27年3月11日 本第三者割当増資の払込期日(予定)

6. 今後の業績に与える見通し

この度の第三者割当増資の引受けによる連結業績への影響につきましては、現時点に おいては軽微であると考えておりますが、今後、業績に影響を及ぼす事象が発生した場 合には、速やかにお知らせいたします。

以上